

2023/8/22（栃木県宇都宮市）



【栃木県総合運動公園】
とちぎ国体のレガシー継承を通じた地域活性化

2023/8/23（埼玉県飯能市）



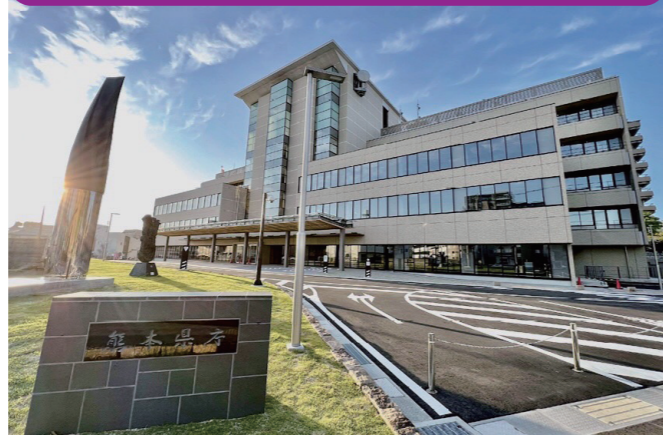
【喜多川キャンプベース】
森林の間伐対策とサステナブルツーリズム

2023/11/14（熊本県）



【熊本赤十字病院】
救命救急医療について（ドクターヘリ）

2023/11/14（熊本県）



【熊本県防災センター】
防災・減災の取組みについて

2023/11/15（福岡県）



【国土交通省九州地方整備局】
DXを活用した防災・減災対策について

2024/1/16（京都市左京区）



【京都府警察平安騎馬隊】
平安騎馬隊の活動状況について

出前議会の開催 2024/1/11

【於：福知山市防災センター】
テーマ：これからの地域における防災・減災について

行政関係者や地域で防災活動に取り組まれている方々から、
取組状況をお伺いし、意見交換を行いました。



《SMILE》

スマイル

府議会議員北岡ちはる活動報告

2024.3.23 通巻No.-47
【北岡ちはる事務所】
京都市左京区北白川山田町10-1 1階
Tel 075-702-9400
Fax 075-723-6600

～安心・安全の京都づくりに向けて～

令和6年能登半島地震は、私達の想像をはるかに超える甚大な被害をもたらしました。被災されました皆様に衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。京都においても、平時からの備えについて各般にわたり進言してまいります。併せて、皆様からの様々なご意見を府政に反映し、安心・安全な京都づくりに邁進してまいります。



府議会議員
北岡 ちはる

あたたかい京都づくり加速化予算

令和6年度京都府当初予算 1兆44億7,600万円（2月補正含む）

令和6年2月議会において、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」を目指した【京都府総合計画】に基づく各施策を加速化するための予算が提案され、全議案に賛成いたしました。

※一部掲載

安心できる健康・医療・福祉

- 新 精神障害者の医療助成制度の創設（8月から開始予定） 1億1,300万円
- 新 看護補助者・福祉施設職員処遇改善事業費 14億1,900万円

災害・犯罪等からの安心・安全

- 拡 住宅・建築物耐震化総合支援事業費（自己負担の軽減）※7年度迄 3億800万円
- 新 被災地支援事業（医療救護班の派遣等、石川県七尾市への支援） 5,000万円
- 新 左京警察署建設計画費（川端署・下鴨署を統合するための基本構想策定） 400万円

子育て環境日本一・京都

- 新 求職者等の総合相談窓口の設置（AIによる365日24時間対応）、および京都企業人材確保センターの設置（労働3センターの企業支援部門を統合） 2億8,000万円
- 拡 私立高等学校あんしん修学支援事業費 34億2,600万円
- 新 親子通園支援事業費（全国初） 5,100万円

誰もが活躍できる生涯現役・共生の京都

- 新 人手不足への対応・高度人材の育成支援 2億9,100万円

未来を拓く京都産業

- 新 生産性向上モデル創出支援事業（中小企業のAIやロボット導入） 1億円

文化の力で世界に貢献する京都

- 新 植物園開園100周年記念事業 2億4,300万円

人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

- 鉄道軌道施設整備・公共交通人材の確保・地域交通維持確保策 20億3,600万円

行財政基盤の構築

- ふるさと納税制度の推進（更なる財源確保） 歳入 4億8,000万円

<生涯にわたる学びと働くことができる環境の推進について>

Q.1

総合就業支援拠点「京都ジョブパーク(平成19年設立)」では、

①「働くこと」について様々な立場の方の悩みに寄り添い、ワンストップの支援。

年々、各相談内容は、社会的背景等の影響の大きさもあり、労働分野以外の施策に反映すべき事象も多く、利用者に対する精神的なサポートや福祉分野との連携の強化も重要になってきている。「京都ジョブパーク」の機能を深化発展させるための組織づくりや人員配置等を図るべき。今後のあり方はどうか?

②今年度から人材確保と定着のための職場づくり元気塾を開校し、企業の採用力向上を支援。次年度に向けた更なる効果的な企業支援策は何か?

当機関の運営は国の地域活性化雇用創造プロジェクト等を活用しているが、期間終了後を含めた運営費の財源確保が必要



京都ジョブパーク TEL075-682-8915

A

①少子高齢化や人口減少により「人材確保」が重要課題。

京都ジョブパークの人材確保機能を切り離し、新たな機関で強力に取り組む。京都ジョブパークは、就職に課題を抱える方への就業支援に重点を置き、組織や人員についても見直す。

⇒ ☆総合相談窓口を京都テルサと京都経済センターに設置し、精神的な相談の対応強化

☆オンデマンド講座の開設とオンラインでの伴走支援

☆福祉的な支援が必要な求職者には、就労と福祉のペア支援

②中小企業の人材確保には、女性をはじめ様々な方が働きやすい職場環境整備、学び直しなどの人材育成支援の強化が必要。

⇒ ☆企業と求職者等への支援に一体的に取り組む「京都企業人材確保・テレワーク推進センター(仮称)」を設置 ☆ジョブリターン制度の導入促進 ☆資格取得支援を通じて再就職を促進

Q.2

「京都府生涯現役クリエイティブセンター(リカレント教育等)」では、

①開設から短期間で、全世代型の多彩なプログラムの実施やオンライン活用で受講しやすい環境等に尽力。受講者の状況や同センターの役割に対する評価と課題は?

②「京都ジョブパーク」と「京都府生涯現役クリエイティブセンター」の連携は必要であるが、利用者には両施設の違いがわかりにくい。支援を必要とする方が、スムーズに施設につながる工夫が必要であり、府内のどこからでも、わかりやすく親切的なアクセスができる方法(例:おしごとの窓口)をつくるべき。

京都府生涯現役クリエイティブセンター TEL 075-741-8600

A

①開設以来2万7千人の支援を行う中で、研修については、アンケートでは98%の方が満足、また、「資格取得に繋がりに転職できた」との声も頂き、働く方のキャリアアップを重点的に支援する役割を果たしている。一方で、京都ジョブパークの支援と重複し、効率的・効果的に機能が発揮できていない課題あり。

キャリアアップを目指す方は、「京都府生涯現役クリエイティブセンター」に
就職の悩みを抱える方は、「京都ジョブパーク」に適切に誘導し、
オンラインも活用し、どこでもわかりやすいサービス提供を目指す。

<旧総合資料館跡地の活用について>

～地域のポテンシャルを活かしたシアターコンプレックス(仮称)について～

Q

旧総合資料館跡地は暫定活用が決定したが、将来的には舞台芸術・視覚芸術拠点となるシアターコンプレックス(仮称)としての活用を念頭に、検討を進めていると聞く。下鴨地域は、かつては映画の撮影所や学者・画家の住居があり、文化的な色合いが濃かったエリアでもあることから、下鴨を盛り上げる地元自治会や各種団体等の活発な活動との連携をはじめ、地域の持つ文化力とポテンシャルを活かした拠点となるような整備を期待するが、今後の整備についての御所見は?



A

下鴨地域は、開所100周年を迎える松竹下加茂撮影所がかつて存在し、時代劇撮影で隆盛を極めたほか、近年においても、関西の演劇文化の一翼を担う劇場から多くの舞台人を輩出するなど、下鴨地域の歴史において、文化芸術は重要な要素である。施設整備にあたっては、意見聴取会議の専門家や周辺自治会等、幅広い意見を踏まえて検討を進める。併せて、北山エリア全体の魅力向上に繋がる付帯施設の整備を検討中。地域の皆様等と連携し、文化芸術を軸とした交流創造空間となるよう取り組む

<児童生徒の自己有用感やウェルビーイングの向上について>

Q

教育現場で様々な取組を実施しているが、今年度の全国学力・学習状況調査の結果からも全国的に困難な課題であることが判明している。

学級担任制を廃止し、全教職員で全校児童を見る「チーム担任制」を導入した市立岩倉北小学校では、両項目の調査結果が全国平均を上回り、その教育効果は大きいと考えるが、児童生徒の自己有用感やウェルビーイングの向上に対する京都府の考えと取組状況について、教育長の御所見は?

A

価値観が多様化し、将来の予測が困難な時代において、自らが幸せや生きがいを感じ、よりよい社会の担い手となるためには、一人一人のウェルビーイングの実現は一層重要。

府教委では、京都式少人数教育によるチーム・ティーチングや教科担任制の導入、同学年の担任が入れ替わって教科指導を行う交換授業、児童生徒に複数の教員が関わる取組を実施している。

例えば、今年度から実施の「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート」中、「自分にはよいところがあると思う」という質問に肯定的に答える児童生徒が多い傾向が出ている。

この傾向は、教員の指導力に加え、議員御指摘のとおり、複数の教員が関わることで、それぞれの教員の良さを生かし合い、子どもへの気づきが増え、子どもの良さを引き出しているものと捉えており、教員がゆとりを持ち、児童生徒とのより良い関係を築くことにもつながると考えている。

学びのパスポートにおける自己有用感や心理的安全性等、ウェルビーイングに関わる回答データの詳細な分析と、学校訪問での状況観察の両面から、学校規模や発達段階に応じ、チーム担任制も含めた効果的な指導の在り方を研究していく。

※ウェルビーイング…個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念(厚生労働省)